



菊川公民館だより

令和6年2月号

No.186

新規事業「ウォーキング講座」

12月7日（木）、御荘B&G海洋センターの西川義照さんを講師に迎えて、新規事業「ウォーキング講座」を開催しました。菊川地域の皆さん18人が参加して、公民館ホールでウォーキングについての基礎知識や留意事項などを指導していただいた後に、旧菊川小学校の周り（1km弱のコース）を参加者全員で歩きました。歩くスピードは人それぞれでしたが、途中でリタイヤする人もなく、皆で元気にゴールすることができました。



講師の西川義照さん



元気に歩く参加者の皆さん

避難・消火訓練を実施しました

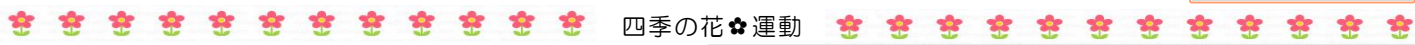
1月12日（金）に公民館で避難・消火訓練を実施しました。消防署の上埜消防士と山田消防士を講師に迎え、菊川老人クラブ（代表者：石川良子さん）の皆さん10名が訓練に参加しました。公民館の調理室で火災が発生したものと想定し、利用者を誘導して建物から避難させる訓練と消火器を使って目標物を消火する訓練（水消火器による模擬体験）を行いました。



防災〇×クイズ地震編～チャレンジしてみましよう!～

- 【第1問】突然の地震。まずすべきことは、身の安全を確保するよりも火を消すことである。
- 【第2問】やっと揺れがおさまりました。次にやることは、非常持出袋を持って急いで外に逃げる。
- 【第3問】寝室にはスリッパや靴をいつも用意しておく。
- 【第4問】何とか、外に逃げることに成功しました。しかし、家の中に預金通帳など、とても大事な物があります。今現在、揺れがおさまっているのに中に入ってもよい。
- 【第5問】大地震が起きたら、まず町が指定した避難場所へ避難する。
- 【第6問】地震が起きてから避難場所へ避難するときに、道路の被害がなかったので車で避難してもよい。
- 【第7問】大災害時はテレビやラジオはあてにならないので、その場にいる人の声をたよりに行動を決定する。
- 【第8問】地震発生後、エレベーターを使わずに階段で避難する。
- 【第9問】各家庭の備蓄は、最低でも水は1人3L×3日分、食料は1人1日3食×3日分が必要である。
- 【第10問】阪神・淡路大震災では、犠牲者のほとんどが火災による焼死である。

×⑩
 ○⑥○⑧×②
 ×⑨×⑤×⑦
 ○④×③×①
 【?景の?ノ?】



「えがお」を送るメッセージ



人権作品集「えがお」第15号（平成30年度版）東海小学校6年（当時）濱田阿寿紗さんの作品

【編集後記】

元旦の夕方、石川県の能登半島を襲った「能登半島地震」には、多くの方が驚かれたと思います。地震、火災、津波の脅威は計り知れないものがあり、いつか来る南海トラフ地震に備えて、防災に対する意識を高めておく必要があると思います。

上の「防災クイズ」は、昨年度も掲載したクイズの続きです。良ければ解いてみてください。(I)

※入稿日までに集まった俳句を紹介しています。

サンタから手紙来たよと母さんが	柿熟し今日は空家の故郷や	幸ここに湯気の温もりごぼうの香	灰色のアバタの海や止まぬ雪	初闘牛竹のリンクを壊しけり	還暦の文書ききれぬ年賀状	言い訳をしな蜜柑の甘きこと
中川一喜	河野孝	河野清美	福田りさ	安岡留美子	和田靖樹	浅野勇一郎

菊川俳句会



於 菊川公民館
 一月二十六日（金）

◎新聞・雑誌・段ボール・廃乾電池の収集日は、2月6日（火）です。



菊川公民館区人口（令和6年1月4日現在）			
男	194人		（前月比±0）
女	192人		（前月比-1）
合計	386人		（前月比-1）
世帯数	208戸		（前月比±0）

発行元：菊川公民館
 〒798-4101
 愛南町御荘菊川1159-1
 TEL・FAX 74-0334